



# 地域学校協働活動だより

令和8年3月23日発行 福島県教育庁県北教育事務所

## 第7回 おおたまコミュニティ広場(第17回大玉村教育フォーラム)

### 地域の大人と子どもたちが交流する場

2月21日(土)に「第7回おおたまコミュニティ広場(第17回大玉村教育フォーラム)」が行われました。地域学校協働活動における「コミュニティ広場」とは、地域住民、学校、PTAなどが連携し、子どもたちの成長を地域全体で支える「学校を核とした地域づくり」の場(拡大版コミュニティ・スクール)です。

第1部は小・中学生の発表、第2部は地域の方々と小中学生が一緒に活動する混成の小グループになり、フリートークを行いました。お互いに自分の思いやアイデアを出し合い、活発に交流する姿が見られました。

#### 第1部



大玉村はよいところだらけ!

これからもみんなに伝えていきたい!

大玉村のよさ、あたたかさを再認識することができた。

- ・「教えたい!大玉村のいいところ発信隊」  
(大山小学校5年生)
- ・「大玉村を住みよい村にするためにできること」  
(玉井小学校6年生)
- ・「大玉村の未来を見据えて~中学生の目線から~」  
(大玉中学校1・2年生)

#### 第2部

### 「私たちのふるさと大玉村 ~大玉の魅力を再発見、こんな大玉村にしたい~」



#### 担当者の思い

子どもにとっても、大人にとっても、私たちのふるさと大玉村について考えるきっかけにしたいです。

考えることに意味があると思っています。



#### C S委員の感想

子どもたちの様々な意見から、大人にはない新たな発想を得ることができ、参考になります。

大人になっても大玉村に住みたい、戻ってきたいという意見を聞いてとても嬉しくなりました。

#### 子どもたちの感想

- ・自分の将来について考えるいい機会になりました。
- ・地域の大人の人と地域について考え、いろいろな意見が聞けて、とてもいい時間になりました。
- ・大玉村の魅力を再認識しました。

大玉村では、地域・学校・家庭が一体となり「みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ 大玉の教育」を実践し、継続的な地域学校協働活動を推進しています。

子どもたちは、第1部で自分たちが発表した内容を基に、第2部のフリートークで地域の方々と大玉村の未来について語り合うことで、自分の考えが地域の大人に受け止められた自信や達成感を得ることができると感じました。村全体で子どもたちを見守り、育てる土壌が「おおたまコミュニティ広場」で作られているのですね!